

## 形E3Z

### 感度調整(拡散反射形、入光時ONの場合)について

順序	検出状態	感度調整ポリウム	表示灯の状態	調整手順
① ポリウム位置(A)			点灯→消灯 安定表示灯(緑) 消灯→点灯 動作表示灯(橙)	検出物体を所定の位置に置き感度ポリウムを右に回し(感度を上げる)動作表示灯(橙)が点灯するポリウム位置を(A)とします。
② ポリウム位置(B)(C)			点灯→消灯 安定表示灯(緑) 点灯→消灯 動作表示灯(橙)	検出物体を取り除き、感度ポリウムをさらに右に回し、背景物体で動作表示灯(橙)が点灯するポリウム位置を(B)とします。(B)より感度ポリウムを左に回し(感度を下げる)動作表示灯(橙)が消灯するポリウム位置を(C)とします。背景物体のない場合は最大のポリウム位置を(Max)(C)とします。
③設定	—		点灯 安定表示灯(緑) 点灯↔消灯 動作表示灯(橙)	ポリウム位置(A)と(C)の中間位置に設定します(最適感度設定)。また、検出物体の有無のそれぞれの状態で安定表示灯(緑)が点灯することを確認ください。点灯しないときは余裕が少ないので検出方法を再検討ください。

注. 検出物体より背景物体の反射率が高い場合、①のポリウム位置は背景物体、②のポリウム位置は検出物体として設定してください。

## 形E3ZM/形E3ZM-C

### 感度調整(拡散反射形、入光時ONの場合)について

順序	検出状態	感度調整ポリウム	表示灯の状態	調整手順
① ポリウム位置(A)			点灯→消灯 安定表示灯(緑) 消灯→点灯 動作表示灯(黄)	検出物体を所定の位置に置き感度ポリウムを右に回し(感度を上げる)動作表示灯(黄)が点灯するポリウム位置を(A)とします。
② ポリウム位置(B)(C)			点灯→消灯 安定表示灯(緑) 点灯→消灯 動作表示灯(黄)	検出物体を取り除き、感度ポリウムをさらに右に回し、背景物体で動作表示灯(黄)が点灯するポリウム位置を(B)とします。(B)より感度ポリウムを左に回し(感度を下げる)動作表示灯(黄)が消灯するポリウム位置を(C)とします。背景物体のない場合は最大のポリウム位置を(Max)(C)とします。
③設定	—		点灯 安定表示灯(緑) 点灯↔消灯 動作表示灯(黄)	ポリウム位置(A)と(C)の中間位置に設定します(最適感度設定)。また、検出物体の有無のそれぞれの状態で安定表示灯(緑)が点灯することを確認ください。点灯しないときは余裕が少ないので検出方法を再検討ください。

注. 検出物体より背景物体の反射率が高い場合、①のポリウム位置は背景物体、②のポリウム位置は検出物体として設定してください。